



vol.130

# わかくさ



【2025年度新入職員研修】

## TOPICS

- クリーンルーム運用開始のお知らせ
- 認定看護師紹介 - 認定看護師の役割と活動 -

社会医療法人 **若弘会**

Wakakoukai Health Care Corporation

# クリーン ルーム

## 運用開始の お知らせ

2024年12月1日より当院北館3階でクリーンルーム6床(個室2床、総室4床)の運用を開始しました。これにより、感染リスクの高い患者さんに対し、より安全で適切な医療を提供することが可能となりました。

### ○ クリーンルームとは？

感染症のリスクを減らすために特別な空調設備を用いて、清潔な環境を維持する病室です。様々な要因によって免疫力が著しく低下した患者さんが安全に治療を受けるために必要な設備です。

### ○ クリーンルームの特徴

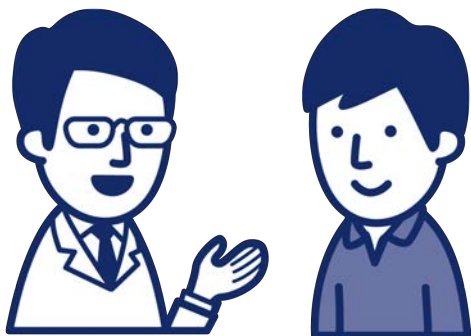
01

#### 清浄な空気環境

| 場所               | 1m <sup>3</sup> に含まれる<br>0.5 $\mu$ m以上の粒子の数 |
|------------------|---|
| 一般室内             | 1億～10億                                      |
| 市街地              | 1億～5億                                       |
| 農村地帯             | 1,000万～5,000万                               |
| ISO クラス7         | 352,000                                     |
| ISO クラス6         | 35,200                                      |
| 当院クリーンルーム総室(測定値) | 2,957                                       |
| 当院クリーンルーム個室(測定値) | 986   |

空気中の細菌、ウイルス、カビ等の病原微生物を捕まえるHEPAフィルターという高性能のフィルターを用いて室内に清浄な空気を供給しています。天井から清浄な空気を流す垂直層流方式を採用しており、患者さんのベッド周辺が最も清浄となるように設計しています。個室、4人部屋ともに国際統一基準であるISOの清浄度クラスを大きく上回る性能を有しております。

### ○ クリーンルームが必要な患者さん



右記のような病状等を医師が総合的に判断し、クリーンルームを利用させていただきます。



個室(1人部屋)



総室(4人部屋)



02

## 陽圧環境

病室の外から微粒子や微生物などが入らないよう、部屋全体の気圧を高い状態(陽圧)にしています。クリーンルーム内に清浄な空気を送り続けることで陽圧環境を維持しています。

03

## 滅菌水

クリーンルーム内の洗面台には常に滅菌水を供給できるようになっており、感染対策の基本である手洗いをきれいな水で実施することができます。

04

## 免疫不全食

免疫力が低下した患者さんは食事から感染してしまうこともあります。そのため、十分加熱した料理や殺菌処理された食品を提供しています。



1.

急性白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫などの血液疾患で化学療法を受けられる方

2.

先天的または後天的に重度の免疫不全となった方

3.

感染症や薬剤の影響で造血能が低下している方

4.

その他、感染症の危険性が極めて高いと判断された方



# 認定看護師紹介

-認定看護師の役割と活動-

若草第一病院には、各専門の知識を生かして活動する認定看護師がいます。  
5分野8名の認定看護師(日本看護協会認定)が活躍しています。  
高い知識や技術力を生かして、患者さんへのよりよい看護ケアを目指して活動しています。

01

## クリティカルケア

救急・集中治療が必要な患者さんに対し、迅速かつ適切な評価・分析を行い、病態の変化を予測して初期対応・重症患者ケア等により、重症化の回避のための援助を行います。また、危機的状況によって引き起こされる患者さん・ご家族の身体的・心理的問題に対して苦痛症状の緩和・早期回復に向け、具体的なケアを提供します。

02

## 皮膚・排泄ケア

床ずれなどの創傷に関する特定行為、およびストーマ管理、失禁等の排泄管理、患者さん・ご家族への自己管理およびセルフケア支援に関する看護の提供をしています。

03

## 呼吸器疾患看護

慢性呼吸器疾患の患者さんおよび呼吸ケアを受ける患者さん・ご家族に対し、評価・分析とQOL(生活の質)向上を目指した具体的ケアの提供をします。

04

## 緩和ケア

生命を脅かす疾患による問題に直面している患者さん・ご家族に対し、痛みやその他の身体的・心理的・精神的・スピリチュアルな問題に対して、症状緩和とQOL(生活の質)向上を目指した具体的ケアの提供をします。

05

## 感染管理

医療関連感染予防を目的として手指衛生をはじめとした標準予防策の推進、医療関連の調査・監視の実施、日常の感染対策の啓発等の活動を行っています。



## ・特定行為研修の修了者数

4名の看護師が特定行為研修を修了しています。

保健師助産師看護師法の改正により、所定の研修を修了した看護師が医師の指示に基づき、特定行為を実践しています。



### 特定行為

|                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 呼吸器(気道確保に係るもの)関連   | 動脈血液ガス分析関連      |
| 呼吸器(人口呼吸療法に係るもの)関連 | 栄養水分管理に係る薬剤投与関連 |
|                    | 栄養に係るカテーテル管理関連  |
| 創傷管理関連             | 循環動態に係る薬剤投与関連   |
| 創部ドレーン関連           | 感染に係る薬剤投与関連     |

特定行為の実施により患者さんの状況に応じたタイムリーな対応を提供するとともに、安全な医療の提供に貢献しています。

## ・臨床判断力を育む

認定看護師の役割として、患者さん・ご家族の思い・気持ち・意思決定を支えるために医療チームをつなぐ役割があります。若草第一病院の認定看護師は、「ありのままを受け止め心に寄り添う看護ができる」実現に向け、認定看護師が特定の分野において「実践・教育・相談」の役割を果たし、楽しい看護を見せるために院内外で活動しています。地域の看護師や医療従事者を対象にした勉強会も開催しています。それぞれがおかれた立場でチーム医療に貢献しています。



若草第一病院  
認定看護師





# 社会医療法人 若弘会

## 『嚥下手帳』

えんげ



嚥下情報共有ツールプロジェクトチーム

食べることが難しくなる、飲み込むことが難しくなることを、摂食嚥下障害といいます。いろいろな病気が原因になったり、年齢を重ねることで、摂食嚥下障害がおこります。

症状や、重症度、対応方法はさまざまです。安全に食事を楽しむために、安心して生活するためには、摂食嚥下障害について正しく理解し、適切な対応をすることが大切です。



そこで、社会医療法人若弘会では、ご本人・ご家族・支援者・医療介護関係者・福祉関係者のみなさまが、いつでも、どこでも、情報を共有できるように。安全で安心な対応ができるように。変化があったときも、みんなで対応できるように。そんな願いを込めて「嚥下手帳」を作成しました。

### ✿ 嚥下手帳の内容

まず、嚥下手帳の内容についてご紹介します。下記内容以外にも、たくさんの情報を集約しています。

#### 口腔・嚥下・栄養評価表

若弘会各施設の関連職種が共通の評価を行い、シームレスに情報を伝達できるようにしました。

評価項目は  
約35項目も！



- ・氏名性別年齢
- ・身長体重
- ・疾患（診断名や既往歴）
- ・介護度や主介護者
- ・必要栄養量や水分量
- ・歯の状態や義歯の有無
- ・嚥下能力の程度
- ・食事状況や食形態
- ・服薬状況など

ちなみに…

大きさはA4サイズで、  
大きくて見やすいので安心！  
写真やイラスト付きで分かり  
やすいよう工夫しました。



#### 口腔・嚥下・栄養に関する情報

口腔・嚥下・栄養に関する生活の中で知っていただきたい情報をまとめました。口腔ケアの方法や姿勢、とろみのつけ方、嚥下しやすい食品の紹介、リハビリテーション方法など、盛りだくさんです。患者さんの状態に応じて必要な資料を選んでお渡しします。

##### ベッド上の姿勢



- ギャッジアップで食べる利点**
- ・食物が気道に入りにくく、誤嚥防止効果がある
  - ・食物が喉をゆっくり通過する
  - ・姿勢を安定させやすく疲れにくい
  - ・重力を用いて食物を喉へ送り込みやすい
- ギャッジアップで食べる欠点**
- ・寝が上がりやすい
  - ・角度が低いと自力摂食が難しい
  - ・トロミの多い水分は早く通過するため、飲みこみのタイミングが合いにくい
- 嚥下能力や身体状況に合わせて角度を設定します。  
理学療法士、言語聴覚士などと相談しましょう。

##### ポイント



- 首や肩を含み込むように姿勢を調整して、寝があがらないようにする。一歳が後ろに反って寝が上ると、口が閉じにくく、喉の動きも制限されるため、嚥下しにくくなります。寝が重なるように調整して、軽いクッションや枕を肩と胸に置きながら飲み込みやすくするための調整を、肩の高さが左右水平になるようにしましょう。
- 足を伸ばす。一歳が安定します。ただし、クッションなどを詰めすぎると、腰部が圧迫されて、かえって悪くなります。
- お尻、腰の位置をベッドの折れにあわせましょう。お尻がずれると、姿勢が崩れやすく、飲み込みの力も入りにくくなります。

##### 水分にとろみをつける方法



- 混ぜ方**
- ①、②いづれかの方法で混ぜましょう。
  - ① 空のコップにとろみ剤を入れる → 水を数回よく入れる → 良くかき混ぜる
  - ② 水のコップにかき混ぜながら水を入れる → かき混ぜながらとろみ剤を入れる → よくかき混ぜる
- とろみ調整食品は、かき混ぜながら加減しましょう。とろみがつきにくい場合は、5分後に再度良くかき混ぜましょう。

とろみ水のつくり方

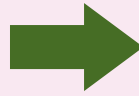
※嚥下手帳より一部見開き抜粋

## ❁ 嚥下手帳の流れ

必要な患者さんに嚥下手帳を作成し、ご本人、ご家族、支援者へ説明し、お渡します。



入手

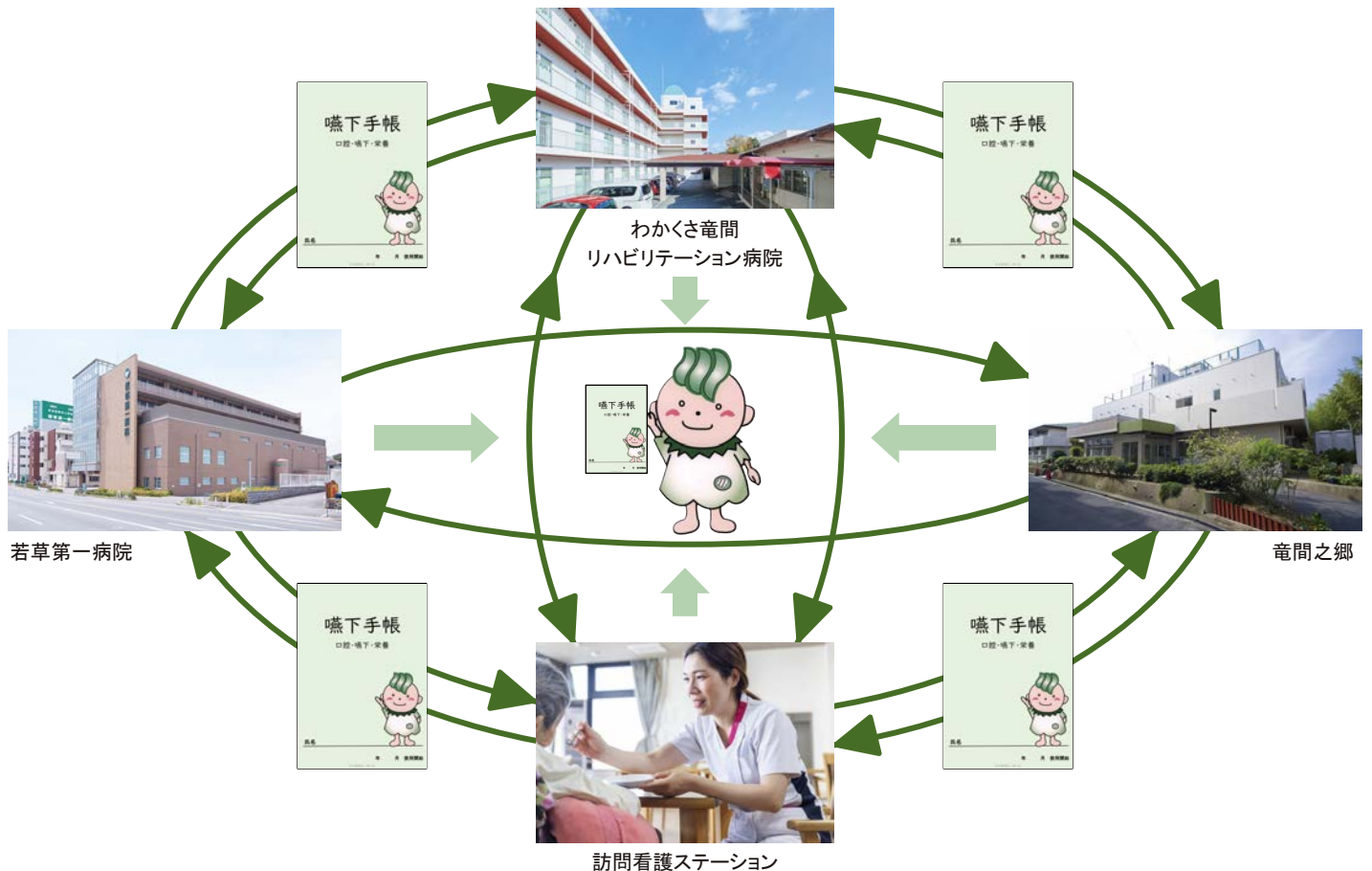


次の医療機関や施設で提示し、情報を共有してください。

共有



## ❁ 若弘会での運用と今後



現在、若弘会各施設で運用を始めています。

嚥下手帳にご興味のある方は、言語聴覚士、看護師、歯科衛生士、管理栄養士など関連職種にお尋ねください。嚥下手帳を実際に使用した方は、摂食嚥下障害の評価や対応方法、食事やリハビリテーションのこと、「こんなことが知りたい！」「あんな情報があればいいな！」など、みなさんのご意見をお聞かせください。



みなさんと一緒に、  
より良い嚥下手帳を目指していきたいと思えます！



病院HP



# 塗り薬の取り扱いについて

塗り薬をお使いいただくときの注意点を紹介します。

塗り薬を使用する前は、必ずきれいに手を洗い清潔にしましょう。



## 01 薬はどのように取り出していますか？

チューブタイプの場合、チューブの口を直接患部につけて塗ることは避けましょう。塗る前には手を洗い、清潔な指に取ってから塗るようにしましょう。直接患部につけると、チューブ内に汚れや目に見えない細菌などが入り込み不衛生な状態となるため、使用できなくなることがあります。また、指に取る前に清潔な綿棒などで取る方法も良いでしょう。

## 02 塗る量はどれくらいを目安にしていますか？

1FTU (Finger Tip Unit) という単位をご存じでしょうか。これは人差し指の先端から第一関節までチューブから出した量1FTU (約0.5g) が、両手のひらに塗る量に相当するという塗り方で、元々はステロイド薬を塗る量の目安です。ただし、これは25gもしくは50gのチューブの場合で、5gのチューブでは口径が小さくなるため人差し指の先端から第一関節までを2回出した量が1FTUになります。塗った部位にティッシュペーパーが付くくらい多めに塗ることが効果的と言われています。ステロイド薬と呼ばれる炎症を抑える成分は症状が改善すると塗る量が少なくてもティッシュペーパーが付くようになるため、医師の診察を受けながら指示に従って継続していきましょう。適切な量を塗ることで期待する効果が早期に得られます。一方で、薬の種類や患者さんの状況・状態によって塗る量が制限される場合もあります。多めに塗るのがいいか、塗る量が決まっているのか医師や薬剤師に確認することも大切です。

## 03 保管方法はどのようにしていますか？

保管の際にはしっかり蓋を閉めて、水分が入らないように気をつけ湿気の少ない場所に保管してください。水分が入ってしまうと細菌が繁殖しやすくなります。また室内などの弱い光で成分が変化する薬剤もあるため、室内に放置せず引き出しにしまうなど保管する場所も気をつけましょう。

もし変色したり状態が変わってしまった塗り薬があれば、それは使用せず、受診して新たに処方してもらうようにしましょう。

取り扱い方法を参考に、安心・安全に使用しましょう！  
ご不明な点があれば薬剤師等にご相談ください。







# 便秘改善のための食生活！

若草第一病院 栄養課

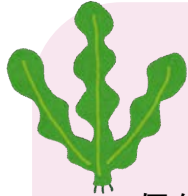
食生活が乱れると便秘になりやすくなります。

便秘を放置していると、腹部膨満感で**食事の量が減ったり**、老廃物が排出されずに**肌トラブル**の原因に繋がります。

※理想の排便は1日1回です。



## 食物繊維を十分にとろう！



### 水溶性食物繊維

便を柔らかくして腸内の通過を促進する働きがあります。

果物や海藻、こんにゃくなどに多く含まれます。



### 不溶性食物繊維



水分を吸収して便の量が増え、それが腸を刺激し蠕動運動ぜんどううんどう※を活発にして便を押し出す働きがあります。

豆類や野菜類、キノコ類などに多く含まれます。



ご飯に玄米や大麦など加えるだけで、水溶性と不溶性の食物繊維がとれます。

加熱すると量が減り、たくさん摂取できる！

※消化管の壁が収縮と拡張を繰り返すことで、食べ物を運ぶ運動



## 適量の油をとろう！



油は便を出しやすくする働きがあります。



サラダやヨーグルト、みそ汁などにスプーン1杯の**オリーブオイル**をかけて食べてみましょう。



## 1日3食たべよう！

決まった時間によく噛んで食べましょう。

特に**朝食**を食べることで、胃や腸が刺激されスムーズな排便を促します。



## 水分をこまめにとろう！

水は腸で吸収されるため、しっかり水分補給できていれば、快便に繋がります。



体重50kgの方で1日に必要な水分は**1,500ml**程です(体重1kgあたり25~35ml必要)。



1日3食しっかり食べている方は、1日約1,000ml前後の水分を食事からとっているため、水やお茶を飲む量は少なくとも**500ml**となります。

食生活を変えていき、適度な運動や睡眠をとり、スムーズに便が出るよう心がけていきましょう。



# 気候と紫外線のお話

わかさ大東訪問看護ステーション 管理者 中尾 ナス子

近年、地球温暖化の影響により異常気象が増加し、それに対する対策が必要になっています。気象庁では、3ヶ月先までの季節予報は発表していますが、1年間の詳細な予想というものはありません。昨年は観測史上最も暑い年となり、地球温暖化の傾向が顕著になっています。こうした中で特に気になるのが紫外線の影響です。近年、日焼け止めやUVカット製品の技術が進歩し、紫外線のカット率が向上しています。一方で、適度な日光浴が健康に良いという意見もあり、紫外線との付き合い方に疑問を持つ方も多いのではないのでしょうか。

そこで、紫外線に関する皆様の疑問にお答えしていきます。

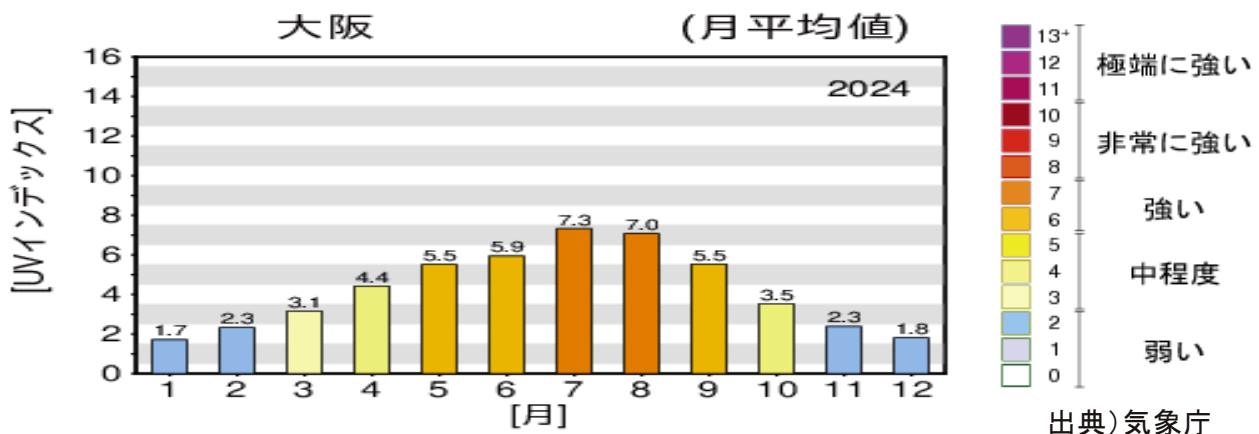
Q1. 日本はどのくらい暑くなっていますか？

気象庁は2024年の天候をまとめ、日本の平均気温が平年を1.64度上回ったと発表しました。地球の平均気温は10年前に比べて1.29度上昇し、過去最高を記録しました。2024年はさらにこの記録を上回り、2年連続で最高気温を更新しています。



Q2. 紫外線はいつごろから注意が必要ですか？

気象庁によると、紫外線量は3月から4月頃から徐々に増加し始め、6月から8月頃にピークを迎えます。9月から10月頃にかけて紫外線量は減少しますが、それでも夏場の半分程度と依然として高いレベルを維持しています。11月から2月頃にかけて紫外線量はさらに減少しますが、それでも冬場の晴れた日には、夏場の曇りの日と同程度の紫外線量になることがあります。



Q3. 紫外線対策のポイントはどのようなものがありますか？

- 1 毎朝のルーティンにUVケアを組み込む
- 2 日焼け止めクリームの適切な塗布量と塗り方を意識する
- 3 保湿ケアを忘れずに日焼け止めクリームを塗る前に、化粧水や乳液でしっかり保湿する
- 4 外出時の追加対策として、帽子、サングラス、UVカット衣服、日傘の使用など、物理的な紫外線対策も取り入れる。

Q4. 日光浴も必要ですか？

日光浴をすることで、体内時計の改善、ビタミンDが体内で生成されます。ビタミンDは「骨粗しょう症の予防」「認知症の予防」「糖尿病の予防」にも重要で、適度な日光浴は健康のために重要です。

# わかくさ居宅介護支援事業所

のご紹介

わかくさ居宅介護支援事業所 管理者 小桜 文和

「わかくさ居宅介護支援事業所」は、東大阪市の中～東地区を中心に、管理者1名とケアマネジャー5名が在籍しており、専門知識と経験を活かし、人情味溢れるスタッフで、介護の支援が必要となった際に頼れる相談窓口です。

当事業所は、若草第一病院から在宅医療に至る連携体制を活かし、医療ニーズの高い利用者さんのサポートに力を入れています。医療的課題を抱えた利用者さんの相談を受ける事が多いです。利用者さんの相談内容と意向を確認した上で、医療・介護・障害福祉等の各サービス機関と連携しながら最適な支援方法を相談し検討しています。利用者さんが適切にサービスを受けられるように連絡調整を行っています。

## <ケアマネジャーのエピソード>

Aさんは一人暮らしで身寄りがなく、認知機能の低下や全身の浮腫が見られ、生活の継続が難しい状態でしたが、受診や支援介入の提案は受け入れてもらう事ができませんでした。

賃貸住宅での生活は、家賃の支払い、防災対策、また緊急時に備えたこと等、様々な管理対策が必要ですが、Aさんは適切に管理ができない状況にも直面していました。訪問にてAさんと対話を重ねたことで、Aさんの気持ちに少しずつ変化が見られ、支援提案にも同意とご理解を頂けるようになりました。引っ越しが必要となった事にもご理解頂き、入居できる施設を探し、福祉用具や訪問介護を導入し、安心した生活環境を整えました。継続的な病状管理が必要なため、当法人の在宅医療サービスを利用し、更に成年後見制度\*の申立ても行い、日常生活全般にサポートを受け、Aさんの表情も豊かになりました。

これからもケアマネジャーとして、悩みや問題に対し、適切な介護サービスを提供できるように医療機関との連絡調整を図っていきます。

\* 成年後見制度：認知症や障害により判断能力が不十分な人を支援する制度です。





# 近所の「がん診療拠点病院」で、 安心の「早期治療」と「継続治療」を

-当院は2011年に大阪府から「がん診療拠点病院」の指定を受けました-

## 《がん診療の大事なポイント》

若草第一病院 院長 山中 英治

### ①早期発見

初期のがんほど完治しやすいです。近所の病院ならすぐに都合の良い時間に検査予約ができます。

### ②早期治療

がんと分かったら、早く治療をすべきです。当院では迅速な治療を行います。

### ③救急治療

病状によっては緊急に入院して処置をしないと命にかかわることも多いです。がんの手術をして退院した後や、抗がん剤の治療中に状態が悪くなることもあります。当院は24時間365日救急患者さんに対応していますので安心です。

### ④継続治療

がん治療は手術したら終了ということは少ないです。手術の後に後遺症が残ることや体力が低下することもあります。当院はいつでも対応できますのでご安心ください。

### ⑤緩和ケア・在宅医療

残念ながら、がんは治らないことや再発することがあります。当院では訪問看護や訪問診療の医師と連携して在宅医療を行っています。急変時の対応も安心です。

ぜひ、もしもの時も安心な地元のがん拠点病院で治療を受けられることをお勧めいたします。

## 「豊かに生ききる」

若草第一病院 看護部 緩和ケア認定看護師 山本直美

2025年2月2日(日)に東大阪市文化創造館で「日本死の臨床研究会近畿支部 第31回近畿支部年次大会 大阪」が行われました。大会長をかわべクリニック川邊正和先生とともに務めました。約240名の医療従事者、そして一般の方々の参加、ワークをしながら笑いあり涙あり、最後は皆様の笑顔が印象的でした。

### 第一部：中川晶先生の『病の語りを聴く方法NBM』

自分の価値観と人の価値観は違う、相手を知ることで、かわり方が変わることを具体的に学ぶことができました。

### 第二部：大坂巖先生の『生と死を彩る言葉(ことくすり)』

誰でも処方できる薬がある。それが【言葉】  
あなたの言葉が相手にとって薬や毒になる。  
良いチームは「そだね～」と相手の言葉はいったん受け入れること。たった5文字の「ありがとう」「さようなら」言葉の大切さについてたくさん学ぶことができました。



「死＝終わり」ではなく、  
「死＝自分らしく豊かに生ききる」  
であってほしい。



そして大切な人を看取るとき、自分が逝くとき「ありがとう」「さようなら」を伝えたい。



# ナラティブ ～私の心に残る看護体験～

これまでの看護経験の中で、今でも心に残っている患者さんとの関わりはどのようなものだったのでしょうか…

## 身体拘束を強いられた患者さんとの関わり ～患者さんの思いを代弁できる看護師になるために～

若草第一病院  
南館2階病棟 三崎 孝徳



私の担当していた患者さんは、90歳の男性Mさんで、自宅で意識混濁、構音障害が出現し、右慢性硬膜下血腫と診断を受け、手術目的で入院となりました。術後の経過は良好でしたが、嚥下機能が低下し、経口摂取が困難となり経鼻胃管チューブを挿入後、栄養管理が開始されました。Mさんはチューブを不快に感じられ、何度も自己抜去をされていたため、両手に手袋のようなものを装着し拘束されていました。Mさんは身体拘束による精神的苦痛が強く、「やめて」と言いながら拘束帯を外そうとすることもありました。「なぜ拒否をするのだろう」と患者さんの思いを確認すると、「身体拘束をしてまで経管栄養を続けたくない」と話されました。しかし、ご家族には、「身体拘束をしてでも経管栄養を行い、入院前のように日常生活が送れるようになってほしい」と言われ、Mさんにご家族の思いが違っていました。看護師である自分がもう少しMさんの気持ちをご家族に伝えていれば、ほかの選択肢もあったのではないかと思います。そのため、Mさんにご家族の両者の思いを尊重できる方法はないかとカンファレンスを行い、看護師が傍にいるときは、身体拘束を解除することを職員間で共有しました。そうすると、

Mさんの苦痛は和らぎ、笑顔が見られる時間が増えました。

今回、Mさんとの関わりを通して、患者さんにご家族の間で意見の相違が出たときは、患者さんの思いを代弁できる看護師になりたいと改めて思いました。また、身体拘束をする患者さんを一人でも減らせる関わりを行い、患者さんの安全を守りながら、精神的苦痛を少しでも軽減できるような看護を目指していきたいと思えます。



## わかくさ竜間リハビリテーション病院でイキイキと働く 看護師&介護福祉士のご紹介

### お仕事内容



私は障害者病棟で患者さんに看護を提供しています。検温や点滴管理、食事介助や経管栄養、排泄介助、離床の介助などを通し観察、コミュニケーションを図り患者さんのケアを行っています。



わかくさ竜間リハビリテーション病院  
竜間棟2階西病棟 廣莉 あゆみ

### 看護の仕事で大事にしていること

患者さんとのコミュニケーションを一番大切にしています。たとえ会話や表情で思いを伝えることが難しい患者さんであっても、積極的に笑顔で話しかけることを常に意識して実践しています。

### 仕事のやりがい

当院では幅広い年齢層の職員が勤務しており、お互いの知識や経験で影響を与え合いながら意見交換をして患者さんに関わります。私たちのケアを通して患者さんの状態が軽快し、笑顔で退院される姿を見た時にやりがいを感じます。

### 仕事の悩み

認知症の患者さんとのコミュニケーションが難しいと感じることがあります。先輩からの助言や、朝礼、カンファレンスでの意見交換を活かして、認知症の患者さんの不安が少しでも軽くなる看護の提供を目指しています。

### プライベートでは…

美術館や博物館巡りが趣味です。自分にはない感性で作成された作品との出会いや、古いものから新しい驚きを感じる感動に刺激を受けることができるので、大好きな時間です。





当院には看護・介護職を合わせて260名以上が在籍しています。

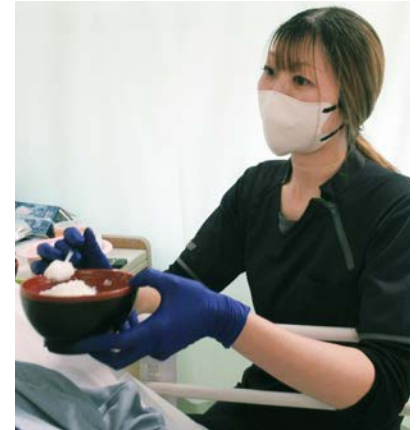
この号では、病棟でイキイキと働いているお二人に、「仕事で大事にしていること」や「やりがい」などについて聞いてみました。



わかくさ竜間リハビリテーション病院  
若草棟3階病棟 圓子 裕美

## お仕事内容

私が勤務している医療療養病棟では、ご自身で身体を動かすことができない患者さんが多く入院されています。私たち介護職員は、食事や入浴、排泄など、患者さんがお一人ではできない日常生活動作のお手伝いをしています。



## 介護の仕事で大事にしていること

患者さんを自分の家族と思って関わることは容易ではありませんが、患者さんやご家族の立場に立って考え、少しでも思いを理解しようと努めています。そうすることで、私自身の声掛けや行動が変わると考えています。

## 仕事のやりがい

患者さんやご家族から「ありがとう」と言われた時、また、話すことが難しい患者さんやベッド上で過ごすことが多い患者さんに、積極的に声をかけることで笑顔を見せて下さった時は介護の仕事をしていて良かったと実感します。

## プライベートでは…

ショッピングに行った際に、プチプラコスメやプチプラファッションを買うことが好きです。自分へのご褒美のようで、気分が上がります。また、応援している有名人(推し)の動画を見る時間も、自身を癒すために大切にしています。

## 仕事の悩み

忙しくて患者さんとゆっくり話したりケアする時間がない時は、患者さんに満足してもらえていないのではないかと悩みます。そんな時は、少しでも機会を見つけて話しかけ、反応を確認しながら関わるようにしています。

次号では、若草第一病院の看護師と療養支援者をご紹介します。

# 外来表のご案内

## 若草第一病院 外来担当医表

当院は病診連携のもと、紹介予約を基本としております。  
急患につきましてはお電話にてお問い合わせください。

TEL 072-988-1409  
FAX 072-982-5425

外来担当医表は都合により変更する場合がございますので必ずご確認のうえご来院ください。

午前診：9:00～12:00

午後診：完全予約制となっており、一部の診察を除き専門外来のみです。

●：紹介のみ、○：予約制

2025年4月1日現在

|             |  | 月                            | 火                        | 水   | 木   | 金                          | 土                       |
|-------------|--|------------------------------|--------------------------|---|---|----------------------------|-------------------------|
| 午前          | 内科   | 山口 哲央                        | 清水 雅之                    | 松田 達也   | 赤井 亮介   | 石川 裕将                      | 担当医                     |
|             |  | 岡本 麻知子                       | 霜野 良弘                    | 賀来 宏司   | 小谷 晃平   | 田中 康貴                      |                         |
|             | 消化器内科                                      | 岡田 章良                        | 遠山 まどか<br>診察時間9:30～12:00 | 親泊 智英   | 岡田 章良   | 龍華 庸光                      | 瀬川 哲也                   |
|             | 循環器内科                                      | 高柳 猛彦                        | ●◎森 益規<br>診察時間9:30～12:00 | 竹田 征治   | ●◎担当医   | ●◎担当医                      | 武田 徳弘                   |
|             | 呼吸器内科                                      | 棚野 吉弘                        | -                        | 柏尾 誠  | 姜 成熟  | -                          | -                       |
|             | 血液内科                                       | 高桑 輝人<br>診察時間9:30～12:00      | 岡山 裕介<br>診察時間9:30～12:00  | 高桑 輝人<br>診察時間9:30～12:00                       | 岡山 裕介<br>診察時間9:30～12:00                       | 日野 雅之<br>診察時間9:30～12:00    | -                       |
|             | 小児科  | 吉村 彰友                        | 吉村 彰友                    | 吉村 彰友   | 吉村 彰友   | 吉村 彰友<br>診察日第2・3・5週        | -                       |
|             | 脳卒中センター                                    | 熊谷 哲也                        | 担当医                      | 松井 雄一   | 担当医   | 熊谷 哲也                      | 担当医                     |
|             | 外科<br>緩=外科・緩和ケア                            | 中本 博之                        | 山中 英治                    | 池側 恭洋   | ●◎山中 英治<br>診察時間9:00～10:00                     | 田村 地生<br>西谷 太助             | 緩 小田 道夫                 |
|             | 整形外科                                       | 辻本 由美子                       | 農野 啓正                    | -   | 小谷 善久<br>辻本 由美子<br>診察時間9:30～12:00             | -                          | -                       |
|             |  | 有賀 健太                        |                          |   |   |                            |                         |
|             | 人工関節センター                                   | -                            | ◎原口 圭司                   | -   | ◎原口 圭司  | -                          | -                       |
|             | 肩・スポーツ外来                                   | -                            | -                        | -   | ◎今田 光一<br>診察時間9:30～11:30                      | -                          | -                       |
|             | 形成外科                                       | 担当医<br>診察時間9:30～12:00        | -                        | 西川 侑輝   | -   | -                          | -                       |
|             | 皮膚科  | -                            | 岡田 真央                    | -   | -   | -                          | -                       |
|             | 婦人科  | -                            | 小林 理章                    | -   | 小林 理章   | -                          | -                       |
|             | 眼科   | -                            | 福田 全克<br>診察時間9:00～11:30  | 青松 圭一   | 担当医<br>診察時間9:00～11:00                         | ◎米田 廣美<br>診察時間9:00～11:00   | -                       |
|             | 泌尿器科                                       | 松崎 知炯                        | 中川 雅之<br>診察時間9:00～11:30  | 担当医<br>診察時間9:00～11:00<br>原田 二郎<br>診察日第1・3・5週  | 松崎 知炯   | -                          | 三島 崇生<br>診察時間9:00～11:30 |
|             | 耳鼻いんこう科                                    | 天野 かおり                       | 天野 かおり                   | 天野 かおり  | -   | 天野 かおり                     | -                       |
| 午後          | 神経内科                                       | -                            | -                        | -   | ◎山口 哲央<br>診察時間14:00～16:00                     | -                          | -                       |
|             | 心臓血管外科                                     | -                            | -                        | -   | -   | ●◎長阪 重雄<br>診察時間13:30～16:00 | -                       |
|             | 整形外科                                       | 小谷 善久(脊椎)<br>診察時間13:00～15:30 | -                        | -   | 有賀 健太(脊椎)<br>診察日第1・3・5週<br>診察時間13:00～15:30    | -                          | -                       |
|             | 肩・スポーツ外来                                   | -                            | -                        | -   | 今田 光一<br>診察日第2・4週<br>診察時間13:00～15:30          | -                          | -                       |
|             | 外科   | -                            | -                        | 北川 克彦<br>診察時間13:30～16:30<br>(受付時間13:30～16:00) | -   | -                          | -                       |
|             | 形成外科                                       | 担当医                          | -                        | ●◎西川 侑輝                                       | -   | -                          | -                       |
|             | 皮膚科  | -                            | 岡田 真央                    | -   | -   | -                          | -                       |
|             | 眼科   | -                            | -                        | -   | ◎予約検査   | -                          | -                       |
|             | 泌尿器科                                       | ◎予約診察・検査                     | -                        | 担当医   | 室田 卓之<br>診察時間14:00～17:00<br>(受付時間14:00～16:30) | -                          | -                       |
| セカンドオピニオン外来 | ◎完全予約制です<br>※月～金曜日で担当医と日程を調整し相談日程をご連絡いたします |                              |                          |   |   |                            |                         |

## わかくさ竜間リハビリテーション病院 外来担当医表

2025年4月1日現在

|               |    | 月      | 火      | 水      | 木      | 金      | 土 |
|---------------|----|--------|--------|--------|--------|--------|---|
| 午前 9:00～12:00 | 内科 | 西尾 健資  | 杉口 茂   | 藺田 智弘  | 紙谷 富夫  | 錦見 俊雄  | - |
| 午前 9:00～12:00 | 歯科 | 貴島 真佐子 | 貴島 真佐子 | 貴島 真佐子 | 貴島 真佐子 | 貴島 真佐子 | - |

## わかこうかいクリニック 外来担当医表

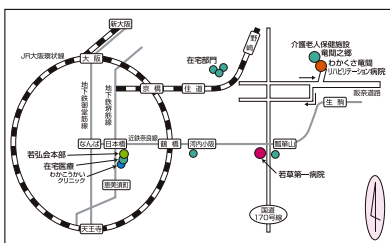
2025年4月1日現在

|               |         | 月     | 火     | 水     | 木     | 金     | 土           |
|---------------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------|
| 午前 9:00～12:00 | 外来1診    | 城村 尚登 | 城村 尚登 | 城村 尚登 | 池岡 直子 | 城村 尚登 | 西口 修平       |
| 午前 9:00～12:00 | 外来2診    | -     | -     | 西口 修平 | -     | -     | 城村 尚登       |
| 午前 9:30～12:00 | 腹部エコー検査 | 池岡 直子 | -     | -     | 池岡 直子 | -     | 康 典利(第2・第4) |

### 社団の理念

最高の医療を提供し、  
地域社会の健康と健やかな  
人生に貢献します

当社は、東大阪市を中心に  
機能や特質の異なる施設を擁し、  
急性期医療から在宅療養にいたる  
医療ネットワークを展開しています。



広報誌 わかくさ 2025年 No. 130

発行：社会医療法人 若弘会  
大阪市浪速区日本橋4-7-17  
発行日：2025年4月15日

ホームページを開設しています。  
<https://www.wakakoukai.or.jp>  
e-mail: info@wakakoukai.or.jp

広報誌わかくさの表紙を飾るお写真や  
コラム、またご意見、ご感想などが  
ございましたら、お待ちしております。



メールアドレス  
QRコード



社団ホームページ  
QRコード